

# 第1回「接着適用技術者養成講座」開催のご案内

(一社) 日本接着学会 構造接着研究会

研究会長 佐藤千明

講座長 原賀康介

## 1. 「接着適用技術者養成講座」について

各種の機器製造産業での接着接合の適用拡大に伴い、接着に要求される機能・特性は高度化し、信頼性や品質への要求も厳しくなっています。しかし、接着は完成後に接着性能の検査が困難で「特殊工程」に分類される技術であることと、接着接合に詳しい技術者を擁している機器製造企業は少ないため、接着接合に関する品質不具合は増加しています。このような状況下において、接着品質担保のための技術者の養成が産業界から要求されています。そこで、機器製造分野で接着技術に関わる技術者を対象として、「接着適用技術者養成講座」を開催することとなりました。

本講座では、接着品質の向上と安定化に必要な要素技術（材料、強度・構造設計、接着工程、検査・品質管理など）とそれらの関連性について学び、製品の開発・設計・製造・品質業務に必要な知識を習得していただくことを目的としています。

なお、接着や化学、力学、統計などに詳しくない技術者にも理解しやすいように、理論に偏らず実践的な内容と考え方を説明します。

※講義の方針は <http://www.struct-adhesion.org/> の「接着適用技術者養成講座案内」の「カリキュラム詳細」ページをご覧ください。

## 2. 第一回「接着適用技術者養成講座」の実施要領

### (1) 実施形態

4日間、合計24時間の座学

1日6時間で連続2日間の講座を、前半、後半の2回に分けて開催します。

### (2) カリキュラム

接着接合を用いた部品や製品の信頼性・品質は、設計の良し悪しにかかっています。そこで、高信頼性・高品質の接着接合を行うために、接着設計技術を構成する要素技術別に必要知識を解説します。

前半 第1章 接着の材料設計

第2章 接着設計技術、接着管理技術と接着機能設計

第3章 接着のプロセス、施工、設備設計

後半 第4章 接着の構造・強度設計

第5章 接着の耐久性

第6章 接着の信頼性、品質設計、品質管理

※カリキュラムの詳細は、<http://www.struct-adhesion.org/> の「接着適用技術者養成講座案内」の「カリキュラム詳細」ページをご覧ください。

講師：佐藤千明（東京工業大学）

若林一民（エーピーエスリサーチ）

原賀康介（原賀接着技術コンサルタント）

### (3) 日程、開催場所

第1回前半：2017年1月26日（木）、27日（金） 10:00～17:00

開催場所：東京工業大学すずかけ台キャンパス 大学会館2階集会室1

交通アクセス：<http://www.sok.titech.ac.jp/hp-zentai/access.html>

構内地図：<http://www.titech.ac.jp/maps/suzukakedai/index.html>

第1回後半：2017年2月9日（木）、10日（金） 10:00～17:00

開催場所：工学院大学（新宿）高層棟5階A0514号室

アクセス地図：<http://www.kogakuin.ac.jp/facilities/campus/shinjuku/access.html>

### (4) 受講対象者

①各種機器の構造設計や組立に接着を用いる設計・生産・品質関係技術者

②接着関連機器・設備メーカーや接着関連材料メーカーの技術者

### (5) 定員 60名

### (6) 受講料（消費税別）

①構造接着研究会の既法人会員は1名45,000円、2人目からは1名9万円

②構造接着研究会非会員で日本接着学会法人会員は、1名6万円、2人目からは1名9万円

③①②以外の場合は、1名9万円

※日本接着学会法人会員に配布される「催し物特別優待券」は使用できません。

※②③の場合は、受講者の所属企業は、継続的に最新の接着技術<sup>\*</sup>を習得いただくために、原則として、受講の翌年度から構造接着研究会の法人会員となつていただきます。（翌年度の法人会費は無料とします）（翌々年度の会員継続については、翌年度末頃に確認させていただきます）

<sup>\*</sup> 構造接着研究会法人会員は、年4回の講演会、年2回の見学会、年1回のシンポジウムに無料で参加できます。（無料参加人数制限：講演会、見学会は制限なし。シンポジウムは1名）

<参考> 構造接着研究会法人会員の年会費

日本接着学会会員の場合：6万円（非課税）

日本接着学会非会員の場合：9万円（非課税）

(7) 受講申込み方法

① <http://www.struct-adhesion.org/> の「接着適用技術者養成講座案内」ページより受講申込書をダウンロードの上、E-mailでお送り下さい。

※できるだけ企業、事業所、部署単位などで取り纏めていただくようお願いします。

取り纏め困難な場合は、個人単位での申込みでも結構です。

②申込み締切日

2017年1月13日(金)

ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。

(8) 履修証明書

全カリキュラムを受講された場合は、履修証明書を発行します。

以上